

1. このテーマを選んだ理由

郡上に何か貢献できることはないかと考えたとき、まず郡上の課題について調べ、そこからテーマを得ようと思いました。調べてみたところ、現在の郡上では「少子高齢化」が進み、人口が減少しているということを知りました。また、他県や海外からの移住者も少ないため、もっと郡上で暮らす人を増やすことができるような計画を立てたいと思いました。子育てに視点を置いて1年間研究を通して郡上に貢献できることを見つけて

2. アンケートについて

郡高生の皆さんや、生徒の保護者の皆さんにアンケートに協力していただきました。

1枚目のアンケートでは、3つの質問に答えていただきました。答えをまとめると、
・ 保育園の待機児童がない、少ない
・ 自然が多く、のびのび育てられる
・ 交通の便が悪い
・ 学童などまだ不足しているように感じる

など、郡上の便利な部分と不便な部分を知ることが出来ました。

2枚目のアンケートでは①～⑤の5つの項目の中で知っているものに丸をつけていただきました。生徒の皆さんの中では、スーパーで子育て支援についての広告や、会員登録者に、メールでの情報発信を行っている。という部分で子育て支援について認知している人が多かったです。もう少し認知を広めるためにインタビューをしていい案を見つけようと思いました。

3. はちまん児童館へのインタビュー

郡上の子育てについての現状を知るために、はちまん児童館の方にインタビューに協力していただき、たくさんのお話を聞かせていただきました。私は話の中に出てきた「宣伝」に視点を置き、ポスター制作に取り組みました。

これは実際に制作したポスターです。

背景を郡上の風景にして、文字も見やすくしました。URL や QR コードを記載し、サイトを検索しやすくしました。子育て支援センターの方たちや NPO 法人の方たちの仕事を紹介したり、サイトに載っている情報を書き込んでわかりやすくしたりし、ポスターを少し見ただけでも分かりやすくしました。



4. まとめ

郡上の課題を見直してみてもわかったことは、郡上の人口は年々少なくなってきていて、その中でも少子高齢化が進んでいるということです。また、今回の課題研究を通して、今自分が暮らしている郡上での子育てに関する現状についてよく知ることができました。アンケート活動やインタビュー、ポスターの掲示という小さな活動ではありましたが、子育て支援についてもっとたくさんの人に知ってもらえたらいいのではないかと思いますし、広めるためにも貢献できたのではないかと思います。これから郡上にたくさんの方が集まって、もっともっと賑やかな郡上になっていけたらな、と思います。